

令和 5 年度 年間授業計画

講座名等	社会と情報	教科名	情報	科目名	社会と情報
講座番号		対象年次	3	履修分類	必修
単位数	2				
具体的な指導目標	情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解し、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を培い、情報社会に積極的に参画する態度を身につける。				
使用教科書 使用教材	改訂版 高等学校社会と情報(数研出版)、改訂版 社会と情報サポートノート(数研出版)				
科目担当者	各科目担当者				

	前		後	
	月	指導内容	月	指導内容
期	4	オリエンテーション、パソコンの基本操作	10	第1編 情報社会と情報モラル
		序章 情報とメディア		①情報社会の光と影
		①情報とは ②メディアとは		②情報セキュリティの確保
		③情報のデジタル化		③情報社会における法と個人の責任
	5	④インターネットの活用	11	第2編 デジタル情報と情報の活用
		第2編 デジタル情報と情報の活用		②情報のデジタル表現
		①コンピュータの仕組み		数・文字・音・画像・動画のデジタル表現
		③情報の表現と伝達		
	6	④プレゼンテーション(実習)	12	第3編 情報通信ネットワーク
		④プレゼンテーション(発表・評価)		①コミュニケーション手段の発達
				②インターネットのしくみ
		実技テスト		第4編 望ましい情報社会の構築
7	実習課題	1	①情報システムと人間	
	ワープロソフトウェアの使い方		②問題解決(実習)	
8		2		
9	実習課題	3		
	ワープロソフトウェアの使い方			
	表計算ソフトウェアの使い方			
年間合計時数				50

評価の観点・方法

<p>情報を適切に収集・判断・処理・表現・創造できる基礎的な知識・技能・態度が身についたか。 1.実習課題 2.授業態度 3.定期考査 などから総合的に評価をする。</p>	
定期考査の実施計画(○数字は実施)	第 ( 1 ② 3 ④ 5 ) 回の定期考査を実施する予定である。